

# 第 1 節

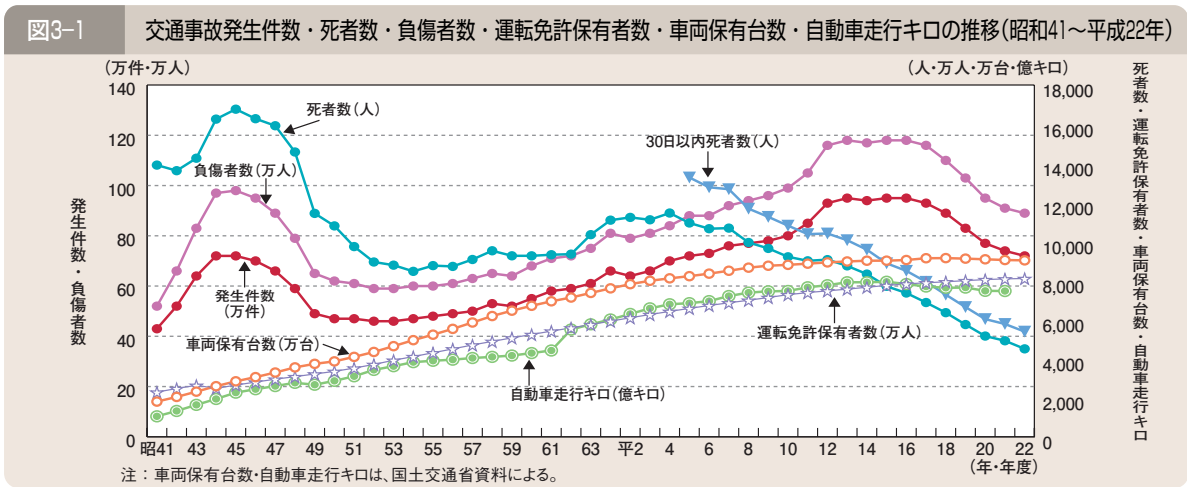
# 平成22年の交通事故情勢

## 1 | 交通事故の発生状況

### (1)概況

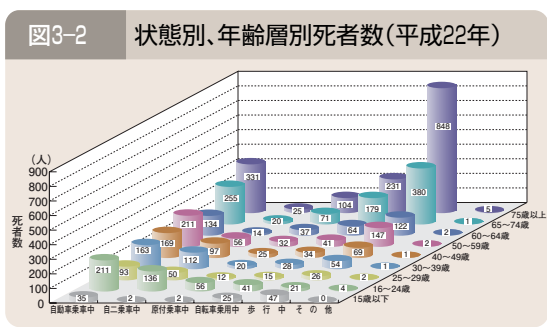
平成22年中の死者数は4,863人で、10年連続の減少となるとともに、昭和27年以来57年ぶりに4千人台となった前年を更に下回った。また、発生件数及び負傷者数も6年連続で減少し、負傷者数は16年ぶりに90万人以下となった。

- ・ 22年中の発生件数 ……………72万5,773件(前年比1万1,701件(1.6%)減少)
- ・ 22年中の死者数……………4,863人(前年比51人(1.0%)減少)
- ・ 22年中の負傷者数 ……………89万6,208人(前年比1万4,900人(1.6%)減少)
- ・ 22年中の交通事故発生から30日以内の死者数……………5,745人(前年比27人(0.5%)減少)
- ・ 22年末の運転免許保有者数……………8,101万246人(前年比19万8,301人(0.2%)増加)
- ・ 22年末の車両保有台数……………9,028万7,538台(前年比17万6,493台(0.2%)減少)
- ・ 21年度末の自動車走行キロ(自動車が走行した距離を表したもの)  
……………約7,460億キロ(前年比約9億キロ(0.1%)減少)



### (2)交通死亡事故の発生状況

- ・ 高齢者<sup>(注1)</sup>の死者数が初めて全体の半数(50.4%)を超える。
- ・ 自動二輪車乗車中の死者数は、若者<sup>(注2)</sup>が最も多い(自動二輪車乗車中の死者数の26.6%)。
- ・ 自転車乗用中の死者数は、75歳以上の高齢者が最も多い(自転車乗用中の死者数の35.1%)。
- ・ 歩行中の死者数は、75歳以上の高齢者が最も多い(歩行中の死者数の49.5%)。



注1：65歳以上の者をいう。  
注2：16歳以上24歳以下の者をいう。